

月単位と通期の計算例(現場閉所)

月単位の週休2日と通期の週休2日の現場閉所の計算例は以下のとおり。

例)施工に必要な期間が令和6年10月30日～令和7年1月27日とし、以下の工程を想定

凡例：

現場閉所した日

作業した日

令和6年10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

令和6年11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

令和6年12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

令和7年1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1. 施工に必要な期間

2

2. 1の内、土日の数

0

3. 1の内、現場閉所した日数

0

1. 施工に必要な期間

30

2. 1の内、土日の数

9

3. 1の内、現場閉所した日数

8

1. 施工に必要な期間

28

2. 1の内、土日の数

8

3. 1の内、現場閉所した日数

8

1. 施工に必要な期間

24

2. 1の内、土日の数

8

3. 1の内、現場閉所した日数

8

合計

84

合計

25

合計

24

【月単位の現場閉所】

全ての月で月毎の土曜日・日曜日の合計日数以上に現場閉所されていれば、月単位の現場閉所補正を行う。1ヶ月でも未達があれば通期の現場閉所の達成確認を行う。

令和6年10月 土日の合計(=閉所が必要な日数)：0日 閉所した日数0日 →達成

令和6年11月 土日の合計(=閉所が必要な日数)：9日 閉所した日数8日 →未達成

令和6年12月 土日の合計(=閉所が必要な日数)：8日 閉所した日数8日 →達成

令和7年1月 土日の合計(=閉所が必要な日数)：8日 閉所した日数8日 →達成

※12月29日～1月3日は施工に必要な期間から除く。土日としてもカウントしない。

11月が未達成であったため、月単位の週休2日未達成

⇒月単位の週休2日が未達成であった場合は、通期の現場閉所の達成を確認する。

(月単位の週休2日が達成していれば通期を確認する必要はありません。)

【通期の現場閉所】

施行に必要な日数は84日

現場閉所日数は24日

現場閉所率→24日÷84日×100%=28.5714→28.5%≧28.5% ⇒通期の週休2日達成

(少数点第2位以下を切り捨て)